

ひよし

川崎市立日吉中学校

学校通信 第11号

6年生の元気な姿を見ることができました

校長 篠宮 敏

今年も年の瀬を迎える頃となりました。「ひよし」の巻頭言に「巳年」のことを書いたのが、ついこの間のことのように思えます。今年皆さんにとってどのような一年でしたか。辛いことも、悩むことも、情けなく思うこともあったかもしれませんが、人として生きるならそれらのことを経験することもあるでしょう。クラスの中で笑顔になれたときがあったり、自分のことや人のことに一生懸命になれたり、「ありがとう」の一言が言えたとしたら、幸せだったのではないかと思います。冬休みにこの一年間を振り返って自分の足跡を確かめ、新年への新たなバネにしていきましょう。

さて、先月から今月にかけて、小学校を訪れる機会に恵まれました。11月には、創立140周年を迎えた日吉小学校へ、一週間後には創立30周年を迎えた夢見ヶ崎小学校へ行ってきました。どちらも、1年生から6年生まで学年ごとに合唱や合奏・劇・踊り・呼びかけなどを発表していました。計画を何回も練って、何回も練習したのではないかと考える素晴らしい出来栄でした。特に6年生の落ち着いたしっかりとした姿には感心しました。

日吉小学校は、明治6(1873)年に開校した第

154番小学校寿静学舎と、明治11(1878)年に開校した鹿島田尋常小学校が統合して、昭和7(1932)年に日吉尋常高等小学校として開校し、地域文化の中心として現在の日吉小学校に発展しました。日吉地区の小学校は4校あります。昭和29(1954)年に日吉小学校から小倉小学校が分離、昭和33(1958)年に小倉から南加瀬小学校が分離、昭和59(1984)年に南加瀬から夢見ヶ崎小学校が誕生したわけです。来年度は小倉小学校が創立60周年になると聞きました。

さる12月5日に日吉小学校の6年生が、学年の先生方に引率されて日吉中学校に来校しました。その日には毎年恒例行事となっている「新入生一日体験入学」が実施されました。6年生131人全員が参加しましたが、全員が揃うことは数少ないとのことでした。それだけ期待してくれたのでしょうか。中学校側としてはうれしく思います。午前の「地域子ども会議」では2年生全員が参加して6年生と混成のグループをつくり、ゲームや「中学校ってどんなところ」をテーマに話し合い、交流しました。その後、2年生応援団が6年生にエールを送り、双方の代表生徒のあいさつの後、全校生徒で「ふるさと」を合唱して歓迎しました。

2年生にとっては4月に最上級生として新入生を迎えることとなりますが、その意識付けのねらいがありました。6年生は持参したお弁当で昼食をとった後、「生徒会オリエンテーション」で中学校の生活について説明を受けました。次に中学校の先生による「体験授業」を受けた後、小学生が最も関心を寄せる「部活動体験」があ

りました。たっぷり半日かけた「新入生一日体験入学」への本校生徒の関心は強く、年々引き継がれて良い伝統行事になっていると感じました。4月7日の入学式に新入生が笑顔で日吉中学校の校門をくぐってくれるその日を待ち遠しく思います。



冬休みの生活について

生徒指導担当 津坂久遠

12月21日より約2週間の冬休みが始まります。ついては、お手紙をお配りしましたので、ご活用ください。外出時は、行先・目的・仲間・帰宅時間を確認し、夜間や友達同士での遠出や宿泊、カラオケボックス・ゲームセンター等には行かせないようにお願いします。また、買い物などで高額な現金を持ち歩く際は、保護者同伴をお願いします。(恐喝等が増えています。)自転車二人乗りは、大きな事故につながっているケースが増えていますので、絶対にさせないでください。未成年の飲酒・喫煙は法律で禁止されています。また、保護者に対しても防止行動が明確になりましたのでご注意ください。

携帯電話等のネットワークの利用について、基本的なモラル・マナーの指導をお願いします。現在、ネット上で様々なトラブルが生じ、社会問題に発展しております。本校としましては、中学生がスマートフォンなどを使用する際は、保護者の適切な管理と介入があることが望ましいと考えています。さらに、昨今のネットのトラブルは早期発見が難しく、被害が深刻になることが多く、いじめやトラブルの防止という観点において、デメリットのほうが高いと思われます。よって、中学生のLINE等の使用やインストールを推奨しません。趣旨ご理解の上ご協力をお願いします。やむを得ず利用必要であれば、トラブルが多発していることをご理解の上、保護者の管理下での使用をお願いいたします。

